

# 精神保健福祉ボランティア養成講座・公開講座のお知らせ

こころの病を抱えた人の地域での良き理解者となるボランティアを養成する講座を開催します。第1回目は、公開講座として誰でも参加できる講演会です。

## 講演のテーマ「個性を活かした働き方のススメ」 ～発達障害者の就労支援の現場から～

### 決して珍しくない 発達障害

発達障害は医学的には脳神経障害の一種で、その種類と特性は4つに集約されます。

- 対人関係やコミュニケーションに関する困難（ASD：自閉症スペクトラム/アスペルガー候群）
- 注意集中の困難や落ち着きの困難（ADHD：注意欠如多動性障害）
- 読み書き・計算に関する特定のスキルの困難（LD：学習障害、限局性学習症）
- 運動や手先の不器用の問題（発達性協調運動障害）

2012年、文部科学省が全国の公立小中学校を対象に行った調査では、発達障害児の割合は6.5%とも言われており、最近ではNHKなどでも特集されるな

ど、決して珍しい障害ではなく、社会的にも認知が非常に高まっていると感じます。

### 就労の現状と課題

Kaienは2010年に発達障害の人に特化した職業訓練を開始しました。最初はハローワークから「発達障害は特化した訓練をしても就職支援で結果を出せないのでは」という声があったり、他の障害（身体障害など）に比べて企業から敬遠されることが多かったのです。しかし、最近企業側の発達障害への認知度も高まっており、発達障害の人を積極的に雇用したいという大企業からの問い合わせも多くいただきます。

一方で感じるのは、発達障害という言葉の一人歩きです。単語自体は有名になっても、まだまだ発達障害という目で見えない障害について、広く理解されてい

るかというところではないと思います。うまく特性を理解してもらえなかったため、就職しても、就労後に苦労されたケースをお聞きすることもあります。

### 講演のテーマについて

今回、「個性を活かした働き方のススメ」という素敵なテーマで講演の機会をいただきました。発達障害の人を支援する際の心構えなどを中心としつつ、診断の有無に関わらず誰もが個性を活かして働けるようなアイデアをお伝えする機会になればと思っています。



しょうじさいこ  
**東海林彩子氏**  
株式会社 Kaien プリ  
ッジコンサルタント

Kaien 新宿にて、発達障害者の就労に向けた面談や就労支援などを担当し活躍中。

【第1回（講演会）】日時：**8月25日（土）** 午後1時30分（1時15分受付）～3時30分

場所：ペアーノ（市生涯学習センター） 定員：先着200人

【第2回以降】9月頃～翌年3月までの間に、講話3回（約2時間）と実習2日（半日を2回）を実施（ボランティア養成講座参加者のみ） 場所：本庁研修室と各実習会場

【申込み方法】**8月17日（金）** までに、健康づくり課へ電話申込み

\*ボランティア養成講座に参加希望の人は申込みの際にお伝えください。後日、健康づくり課から詳細な講座日程と内容などをお知らせします。

問 健康づくり課（本庁2階） ☎ 22-0506